



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県のご意見は次のとおりです。

いけん いただいたご意見

つうがくほうほう かんれん
<通学方法に関連して>

- つうがく あんぜんあんしん ねっちゅうしょう
・バス通学がいい。安全安心で熱中症リスクがなくなったり、トラブルがなくなったりするから。自分(じぶん)は学校(がっこう)まで遠い訳(わけ)ではないけれど、友達(ともだち)がとても遠い(とお)ため、坂(さか)の上(のぼ)ったりして暑い(あつ)から。
- がっこう じてんしゃ い おも つか らく やす
・学校(がっこう)に自転車(じてんしゃ)で行きたい。重(おも)くないし疲(つか)れないし楽(らく)だから。休(やす)みがいなくなるとおも(おも)うし、遅(ち)刻(こく)が少(すく)なくなるとおも(おも)う。

けん かんが かた 県の考え方

📌: 実現に向けて取り組んでいきます 🤝: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします

こんご とりく かんが さんこう 今後、取組みを考えるための参考にします



つうがくほうほう がっこう ばしょ しゅうい かんきょう かくがっこう
通学方法は、学校のある場所や周囲の環境などによって、各学校で
き とうげこうちゅう じ こ こ ま こ じけん
決めています。登下校中の事故や、子どもたちが巻き込まれる事件も
お しばい おも さいきん なつ あつ たいおう
起きていて、心配もあると思います。また、最近(さいきん)は夏(なつ)の暑(あつ)さへの対(たい)応(おう)
ひつよう あんぜん どうげこう がっこう せんせい ほごしゃ かた
も必要(ひつよう)です。安全(あんぜん)に登下校(どうげこう)ができるよう、学校(がっこう)の先生(せんせい)や保護者(ほごしゃ)の方(かた)と
はな あ きょういくいいんかい がっこう せんせい みな
話し合(はな)ってみて下さい。教育委員会(きょういくいいんかい)でも、学校(がっこう)の先生(せんせい)たちが皆(みな)さん
ひつよう ぼうはん ねっちゅうしょう じょうほう え ひ つづ とく
に必要な防犯(ぼうはん)や熱中症(ねっちゅうしょう)などの情報(じょうほう)を得(え)られるよう、引(ひ)き続(つづ)き取(と)り組(く)んでいきます。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見

きゅうしょく かんれん
<給食に関連して>

きゅうしょく
・給食をバイキング形式にして食べられる物を食べる。

メリット: す きら おお ひと す
好き嫌いの多い人でも好きなものを食べられる。りょう ちょうせい
量を調整できる。

デメリット: えいようめん しんぱい た
栄養面が心配。足りなくなってしまうかも。

きゅうしょく ひとり
・給食を一人ひとりにあった量にする。フードロスを減らせるから。

きゅうしょく べんとう
・給食をお弁当にしてほしい。アレルギーのしんぱい
心配がないし、好きなものを入れてもらえるから。

けん かんが かた
県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいきます ➡: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



きゅうしょく じ かん たの す かんが
給食の時間が楽しく過ごせることを考えてくれてありがとうございます。
バイキングけいしき
形式のメリットだけでなく、デメリットについてもちゃんとかんが
考えられていますね。では、きゅうしょく なん
給食があるメリットは何でしょう？
じつ きゅうしょく せいちょう えいよう と しょうらい
実は、給食はみなさんの成長する栄養を取るためだけでなく、将来
のしょくじ きょうかしょ かつやく にがて しょくざい
食事の教科書として活躍しています。また、苦手な食材にチャレン
ジすることや、きゅうしょくとうばん おこな さいがい じ やく た
給食当番を行うことは、災害時の役にも立っている
といわれています。どんなやく た
役に立っているのか、ぜひかんが
考えてみてくださいね。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



こうない かんれん
＜校内のルールに関連して＞

- えんぴつ
・鉛筆ではなくシャープペンを使いたい。けず て ま
削る手間もなくなるし手が痛くならないから。か
買いなおさなくていいから。
- しゅうちゅうりよく
・集中力をあげるために、ブドウ糖が入ったお菓子OK にしてほしい。
- も かえ ぜったい
・クローム持ち帰り絶対をやめてほしい。
- あめ あつ ひ しつない やす じかん とき たいいくかん あそ
・雨や暑い日の室内での休み時間の時に体育館で遊びたい。
- じゅぎょうちゅう みず の
・授業中に水を飲めるようにしてほしい。

けん かんが かた
県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 🖱️:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



かくがっこう がっこうせいかつ かん
各学校での学校生活に関するルールについては、これまでもすべての
こ
子どもたちにとって安全・安心な学校生活を送ることができるよう
に、せんせいがた しょくいんかい いぎなど はな あ き
先生方が職員会議等で話し合っていて決めています。さらにさいきん
最近では、じどうかいかつどう せいとかいかつどう ばめん こ
児童会活動や生徒会活動の場面で、子どもたちのかんが など がっこう
のルールづくりに活かしていくとりくみ すす
取組も進んでいます。けんきょういくいいんかい
県教育委員会としては、こうしたとりくみ せつぎよくてき おこな
こうした取組を積極的に進めている学校のがっこう せんこうじれい
先行事例について、けんない ひろ しゅうち
県内に広く周知していきます。



いけん いただいたご意見について

✧ いけん ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ 神奈川県の考えは次のとおりです。 ✧

いけん いただいたご意見

＜施設に関連して＞

- ・ちいき ひと く しせつ がっぺい こ 子どもとちいき ひと はな きちよう ぐうかん 地域の人の来る施設と合併する。子どもと地域の人が話す貴重な空間になるから。
- ・エレベーターやエスカレーターをつく けがでかいだん のぼ ひと 階段が上れない人もいから。じっけん つか どうぐ も せんせい つか じゅぎょう 実験で使う道具やプリントを持っている先生でも疲れずに授業ができるから。
- ・がっこう 学校にプールがほしい。しつない 室内プールがほしい。
- ・たいいくかん 体育館にエアコンがあったら良いと思う。よ おも せんぶうき 扇風機のみではダメなくらい暑いので、あんぜん じょうたい じゅぎょう う 安全な状態で授業を受けたいから。

けん かんが かた 県の考え方



：実現に向けて取り組んでいます



：既に取り組んでいます



：今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とりく かんが 今後、取組みを考えるための参考にします



こうりつしょうがっこう しせつ かん 公立小学校の施設に関することは、かくしちょうそん 各市町村によつて、けんとう けいかく かながわけん 神奈川県としても、だれにとってもまな がっこう む こ 学びやすい学校づくりに向けて、子どもたちからもいけん きかい こんご 意見をもらえる機会を今後もつくっていくとともに、いけん かくしちょうそん きょうゆう その意見を各市町村と共有していきたいとおも 思います。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



きょうかしょ かんれん
＜教科書に関連して＞

きょうかしょ ふう たの ふ
・教科書をマンガ風にしてほしい。楽しみが増えるから。

けん かんが かた 県の考え方

★: 実現に向けて取り組んでいます 🖱️: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



きょうかしょ たの き も
教科書をもっとわかりやすく、楽しくしたいという気持ちはとても
たいせつ きょうかしょ ぜんこく こ おな まな
大切です。教科書は、全国の子どもたちが同じ学びをできるように、
きょうかしょがいしゃ つく もん ぶかがくしょう かくにん う つか
教科書会社がつって、文部科学省の確認を受けて使われています。そ
なか さいきん きょうかしょ しゃしん かいわ
の中でも、最近の教科書にはイラストや写真、マンガのような会話の
ページも増えてきて、みなさんが学びやすいように工夫されていま
す。わかりやすくて楽しい学びをめざして、これからもいっしょ かんが
いきたいとおもいます。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



まな かた かんれん
＜学び方に関連して＞

- す かもく にがて かもく
・好きな科目や苦手な科目について、こじん でじゆうにまな じかん
学ぶ時間がほしい。
- てんすう おう
・テストの点数に応じてA、B、Cのクラスにわ けられるのがよい と思つた。
- がくしゅう れんぞく
・学習を連続してやる。1・2(じかんめ)は かんが 考える、3・4は はな 話す、5・6は まとめ 振り返る。
- せいと おこな じゅぎょう
・生徒だけで 行う授業をする。こ どものじしゅせい 仲間意識を なかまいしき 深められるから。
- つか ひとり
・AI を使って一人ひとりに あ 合ったまな かた
学び方をする。
- せんせい えら だいがく
・先生を選んだり、大学みたいに 授業を選んだりできたらいい。

けん かんが かた 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます ➡:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



せんせい たの まな かつどう きょうざい と い どりよく
先生たちは、楽しく学べるような活動や教材を取り入れる努力をして
います。がっこう べんきょう
学校の勉強は、みなさんと先生が いっしょ
一緒に つくるものですから、べんきょう たの み ちか
勉強を楽しく身近なものにするにはどうすればよいかを先生と
いっしょ かんが
一緒に 考えてみましょう。まな かた まな ひつよう ほうほう かんが
学び方や学ぶために必要な方法を 考えて
みることも、より たの まな
楽しく学ぶキーポイントです。まな いっしょ
学びを一緒に つくると
いう きも たの
気持ちで楽しみましょう。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



<PC活用に関連して>

- ・オンライン授業があったらいい。
- ・授業のノートや教科書をデジタル化して、パソコンなどで学びたい。授業のノートを紙とPCどちらでとるか選べるといい。調べ学習もパツとできると思う。
- ・宿題もパソコンでやりたい。
- ・授業で分からないところがあったらパソコンで調べる時間がほしい。

けん かんが かた 県の考え方

📌: 実現に向けて取り組んでいます 🖱️: 既に取り組んでいます 💬: 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く 既に取り組んでいます



じゅぎょうちゅう がくしゅうよう しよう せんせい き
授業中の学習用のPCの使用については、先生によって決められて
います。どうしたら効果的に学習用のPCを活用できるか、気づいた
ことがあれば先生に相談してみましょう。学校では、みなさん一人ひ
とりの学習の状況に適した指導を心がけています。授業中に早く
問題を解き終えた人には、より深い学習を進められるよう、学習用の
PCを活用するなど、みなさんの興味や関心を引き出して、学習に活
かせるような工夫をこれからも行っていきます。



いけん いただいたご意見について

✧ いけん ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ 神奈川県の考えは次のとおりです。 ✧

いけん いただいたご意見

しゅくだい かんれん
<宿題に関連して>

- しゅくだい
・宿題をなくしてほしい。しゅくだい にち じゅぎょう ふくしゅう じぶん べんぎょう とき
宿題は1日の授業の復習であって、自分で勉強をする時
としないときと分けてやればいいと思う。「将来は自分で決める」っていうから、
しゅくだい じぶんしだい
宿題をやるかやらないかも自分次第。
- しゅくだい へ
・宿題を減らしてほしい。しゅくだい へ かぞく す じかん ふ
宿題が減ったら家族と過ごす時間が増える。
- しゅくだい か たいせつ か からだ つか なに うご
・宿題とか書くことも大切だけど、書くより体を使って何かしたりもっと動きなが
らべんぎょう
勉強したら、コミュニケーションもできるし、たの まな おも
楽しく学べると思う。

けん かんが かた 県の考え方

📌 : 実現に向けて取り組んでいきます 🤝 : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く 既に取り組んでいます



しゅくだい たいへん かん おも しゅくだい じゅぎょう まな
宿題が大変だと感じることもありますが、宿題には授業で学
んだことをふ かえ じぶん ちから かんが ちから
振り返ったり、自分の力で考える力をのばしたりする
たいせつ もくてき なか と く
大切な目的があります。そうした中で、みなさんが取り組むうえで
たいへん せんせい しゅくだい りょう ないよう せんせい はな
大変にならないよう、先生たちは宿題の量や内容は先生どうして話
あ くふう む り まな がっこう
し合いながら工夫しています。みなさんが無理なく学べるよう、学校
いっしょ よ まな かた かんが おも
と一緒により良い学び方について考えていってほしいと思います。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見

せんせい かんれん
＜先生に関連して＞

- せんせい
・先生がもっとほしい。たくさんいれば、わ 分からない ところ おし 教えてもらえるから。
- にほんごしどう せんせい
・日本語指導の先生がいつもの先生になってほしい。
- ほか くに き こ おし せんせい つうやく せんせい がっこう ほう ほか
・他の国から来た子に教えられる先生(通訳する先生)が学校にいた方がいい。他の
げんご はな せんせい はん こ じゅぎょう う べつ せんせい
言語を話せる先生がいると、班の子たちも授業を受けることができ、別に先生が
いることでその子も授業が受けやすくなるから。
- せんせい しつもん ちが き
・先生に質問をしにくい。どこが違うか聞きづらい。

けん かんが かた 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいきます 🖱️:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く 既に取り組んでいます



せんせい たの まな かつどう きょうざい と い どりよく
先生たちは、楽しく学べるような活動や教材を取り入れる努力をして
います。がっこう べんきょう せんせい いっしょ
学校の勉強は、みなさんと先生が一緒につくるものですか
ら、べんきょう たの み ぢか
勉強を楽しく身近なものにするにはどうすればよいかを先生と
いっしょ かんが
一緒に考えてみましょう。また、みなさんがこま ぎょういく
困ることがないよう教育
いいんかい せんせい ふ せんせいどうし きょうりよく とりくみ
委員会では、先生を増やしたり、先生同士が協力したりする取組を
すす
進めています。これからも、せんせい きょうりよく
先生と協力しながらみなさんがささ あ
支え合っ
て、あんしん まな がっこう おも
安心して学べる学校をめざしてほしいと思います。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



がっこうない こうりゅう かんれん <学校内の交流に関連して>

- た がくねん かか ふ
・他学年との関わりを増やしたい。
- がくねん ごとうじゅぎょう う ねん おし おそ てき
・学年合同授業を受けたい(6年→教える・2年→教わる的な)。
- しゅうかい ふ しゅう かいみんな あそ はな じかん
・集会を増やしたい。週1回 皆と遊んだり話したりする時間がほし
い。なかよ
い。仲良くなれるから。

けん かんが かた 県の考え方

📌 : 実現に向けて取り組んでいきます 🤝 : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く 既に取り組んでいます



ほか がくねん まな かつどう き も きょうりよく
他の学年と学んだり活動したりしたいという気持ちは、協力したり
おし あ たいせつ かん しょうこ がっこう がくねん
教え合ったりする大切さを感じている証拠です。学校では、学年ごと
がくしゅうないよう たいせつ こうりゅうじゅぎょう ごうどうかつどう いっしょ
の学習内容を大切にしながらも、交流授業や合同活動などで一緒に
まな くふう がっこう がくしゅう けいかく せんせい つく
学が工夫をしています。学校での学習の計画は、先生が作っています
ので、相談することをお勧めします。これからも、まな あ たいせつ
た授業にしてほしいというみなさんの思いを大切にしてほしいと思
います。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



じゅぎょうがい かんれん
<授業外に関連して>

- じゅぎょうい がい たの ふ
・授業以外に楽しいことを増やしてほしい。
- なつ かいすう ふ ふゆ きた い ゆき あそ せんせい
・夏はプールの回数を増やす。冬は北のほうに行って雪で遊ぶ。先生
との関わりも増え友達とも関われるから。
- なつ ふゆ なに ゆきあそ ふゆ
・(夏はプールがあるのに冬には何もないから)スキーや雪遊びなど冬
にも楽しみを作してほしい。

けん かんが かた 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 🖱️:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く 既に取り組んでいます



せんせい たの まな かつどう きょうざい と い どりよく
先生たちは、楽しく学べるような活動や教材を取り入れる努力をして
います。がっこう べんきょう せんせい いっしょ
学校の勉強は、みなさんと先生が一緒につくるものでは
べんきょう たの みぢか せんせい
から、勉強を楽しく身近なものにするにはどうすればよいかを先生と
いっしょ かんが きせつ まな かた かんが
一緒に考えてみましょう。その季節だからこそできる学び方を考え
てみることも、より楽しく学ぶキーポイントです。まな いっしょ
という気持ちで楽しみましょう。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



たいそうふく かんれん
<体操服に関連して>

- たいそうふく なが おも ころ とき すな あし とき はん
・体操服は長ズボンがいいと思う。転んだ時も砂が足にあたった時も半ズボンより痛くなくなり安全だと思うから。また冬は寒いから。
- たいいく じゅぎょう しふく たいそうふく うご とく うす
・体育の授業を私服でやりたい。体操服は動きづらいし特に薄いわけでもないから、私服を着て少しでも涼しくしたい。

けん かんが かた
県の考え方

📌 : 実現に向けて取り組んでいます 🤝 : 既に取り組んでいます 💬 : 今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



たいいく じゅぎょう あんぜん うご ふくそう と く してん とお
体育の授業は安全な動きやすい服装で取り組みたいという視点、その通りだと思えます。体育の授業では、けがのないように、たが ふくそう かみがた
に気を付けるなど、あんぜん うんどう と く き くば たいせつ
安全に運動に取り組むために気を配ることも大切な
がくしゅうないよう
学習内容です。おそらく、きせつ がくしゅうないよう あんぜん うんどう と く
季節や学習内容によって、安全に運動に取り組むための服装は異なってくるかもしれません。体育の授業における服装は、かくがっこう き かんが あんぜん うんどう と く
各学校で決めるべきものと考えます。安全に運動に取り組むための
ふくそう がっこう せんせい そうだん
服装について、学校の先生に相談してみてください。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



やす じ かん かんれん
<休み時間に関連して>

- なかやす じゅぎょう あいだ きゅうけい ふん ぶん
・中休みをなくして、授業の間の休憩を5分→10分にしてほしい。
- やす じ かん ふ べんきょう
・休み時間を増やしてほしい。リフレッシュして勉強がはかどるから。
- やす じ かん ぶん きゅうけい そと あそ
・休み時間を30分までにする。休憩をしたり、外で遊ぶことでたくさん からだ うご
ん 体を動かせるから。

けん かんが かた 県の考え方

★:実現に向けて取り組んでいます 🖱️:既に取り組んでいます 💬:今後、取組みを考えるための参考にします



すで と く
既に取り組んでいます



みなさんのやす じ かん たい き も
休み時間に対する気持ちはよくわかります。ただ、がっこう
じ かんはいぶん りゆう たと やす じ かん なが べんきょう
時間配分には理由があります。例えば休み時間が長くなると、勉強
じ かん へ まな すす
時間が減り、学びが進みにくくなることがあります。また、なが やす
長い休みの
あと しゅうちゅう き か すこ たいへん
後に集中を切り替えるのも少し大変です。みなさんがしょうらい ちから
将来、力を
はつき いま
発揮できるよう、今のスケジュールでしっかり学び、まな せいかつ
生活してほしいと
かんが
考えています。



いけん いただいたご意見について

いけん
ご意見をいただきありがとうございます。ご意見に対する、いけん たい かながわけん かんが つぎ
神奈川県の考えは次のとおりです。

いけん いただいたご意見



フリースクールのキッチン設備とかを増やして、みんなでできることを増やしたい。

また、室内にいたることが多いから、外にみんなで遊べる場所とかあったらいいな。

けん かんが かた 県の考え方



: 実現に向けて取り組んでいます



: 既に取り組んでいます



: 今後、取組みを考えるための参考にします



こんご とり く かんが さん こう 今後、取組みを考えるための参考にします



みんなでできる活動が増えたり、遊べる場所が増えたりしたら嬉しいですね。

どんな活動をしたいのか、そのためにはどんな方法があって、どんな課題や制約があるのかを、フリースクールの先生と一緒に考えて工夫してみてもいいかなと思います。